

平成25年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年8月7日

上場取引所 大

上場会社名 株式会社 ロブテックス
 コード番号 5969 URL <http://www.lobtex.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 地引 俊為

問合せ先責任者 (役職名) 取締役上席執行役員 管理本部長 (氏名) 山口 正光

TEL 072-980-1110

四半期報告書提出予定日 平成24年8月9日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第1四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第1四半期	1,246	0.7	64	△20.9	40	△29.3	24	△6.1
24年3月期第1四半期	1,238	4.1	81	3.5	57	8.7	25	81.8

(注) 包括利益 25年3月期第1四半期 14百万円 (△65.6%) 24年3月期第1四半期 41百万円 (233.5%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第1四半期	2.59	—
24年3月期第1四半期	2.76	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年3月期第1四半期	7,029	2,265	30.9	230.86
24年3月期	6,915	2,275	31.6	232.08

(参考) 自己資本 25年3月期第1四半期 2,172百万円 24年3月期 2,184百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	0.00	—	2.50	2.50
25年3月期	—	—	—	—	—
25年3月期(予想)	—	0.00	—	2.50	2.50

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	2,850	7.8	210	19.3	150	19.0	80	19.4	8.50
通期	5,920	8.9	500	14.9	370	10.1	190	△13.2	20.19

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

25年3月期1Q	10,000,000 株	24年3月期	10,000,000 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

25年3月期1Q	587,633 株	24年3月期	587,633 株
----------	-----------	--------	-----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年3月期1Q	9,412,367 株	24年3月期1Q	9,413,081 株
----------	-------------	----------	-------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（その他）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) セグメント情報等	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間のわが国経済は復興需要等を背景とした緩やかな持ち直しが見られましたものの、欧州政府債務危機による世界経済の停滞や円高の長期化、更には今夏の電力供給の制約など、国内外における景気下押し要因も多く、その先行きは不透明な状況となっております。

このような状況の下、当社グループは社是である「繁栄は和にあり 信用は誠実にある」に込められた思いを見つめ直すと共に、企業体質の改善・強化を目指した中期経営計画の2年度目である2012年度の経営スローガンを「グループ全員が自らの使命を果たし 一丸となって 強い組織をつくります」とし、社員一人ひとりがそれぞれに課せられた使命・役割を着実に、確実に果たしていくことにより、組織の力を強め、真の実力を持った企業グループ体制を築くことに取り組んでまいりました。その結果、売上高は前年同期比0.7%増の12億4千6百万円（前年同期12億3千8百万円）となりましたが、利益面では、人件費の増加を主要因として、営業利益で同20.9%減の6千4百万円（同8千1百万円）、経常利益で同29.3%減の4千万円（同5千7百万円）、四半期純利益で同6.1%減の2千4百万円（同2千5百万円）となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりです。

<金属製品事業>

国内売上におきまして、ハンドツール部門ではレンチ類や電設工具は増加しましたが、プライヤ類などが減少し、ファスニング部門では工業用ファスナーは厳しい状況が続いておりますが、前期に投入した新型エアリーベッターの好調な販売などによりファスニングツールは増加しました。切削工具部門では新商品の投入や拡販努力により売上が増加いたしました。海外売上におきましては、ファスニング部門でのエアリーベッターの回復はありましたが、ハンドツール部門では韓国向けのプライヤ類及び圧着工具が減少しました。その結果、金属製品事業の合計売上高は前年同期比0.7%増の11億8千万円（前年同期11億7千2百万円）となりました。利益面では、営業利益は人件費の増加を主因に同42.6%減の3千2百万円（同5千6百万円）となりました。

<レジャーその他事業>

ゴルフ練習場への入場者数は回復基調にありますものの、お客様一人当たりの売上高が低下し、売上高は前年同期に比し、ほぼ横這いの6千5百万円（前年同期6千5百万円）となり、営業利益は前年同期に発生した設備のリニューアル費用負担がなくなり、同27.7%増の3千2百万円（同2千5百万円）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

①資産、負債及び純資産の状況

当第1四半期連結会計期間末における総資産は70億2千9百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億1千4百万円増加しました。

<資産>

流動資産は前連結会計年度末比1億4千3百万円増の40億1千2百万円となりました。これは主に受取手形及び売掛金が減少する一方で、現金及び預金やたな卸資産が増加したことによるものです。

固定資産は同2千8百万円減の30億1千7百万円となりました。これは投資有価証券の時価評価及び有形固定資産の減価償却による減少が主な要因です。

<負債>

流動負債は前連結会計年度末比1億9千5百万円増の29億9千1百万円となりました。これは主に未払法人税等の減少がありましたが、短期借入金が増加したことによるものです。

固定負債は同7千1百万円減の17億7千2百万円となりました。これは主に長期借入金及びリース債務の減少によるものです。

<純資産>

純資産は前連結会計年度末に比し9百万円減少し、22億6千5百万円となりました。これは主に投資有価証券の時価評価に伴うその他有価証券評価差額金の減少によるものです。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

当第1四半期業績は、概ね当初に想定した範囲内で推移しており、平成24年5月11日に発表いたしました業績予想に変更はありません。

なお、業績予想につきましては、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

これによる当第1四半期連結累計期間の損益への影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,305,874	1,606,349
受取手形及び売掛金	1,105,193	887,662
商品及び製品	878,933	891,130
仕掛品	265,044	267,596
原材料及び貯蔵品	209,785	227,826
その他	109,385	136,924
貸倒引当金	△4,918	△4,984
流動資産合計	3,869,297	4,012,505
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	975,391	963,397
土地	738,508	738,508
その他(純額)	770,226	767,282
有形固定資産合計	2,484,126	2,469,188
無形固定資産	46,308	41,489
投資その他の資産	515,657	506,691
固定資産合計	3,046,092	3,017,369
資産合計	6,915,390	7,029,874
負債の部		
流動負債		
買掛金	204,465	220,732
短期借入金	2,088,112	2,222,644
未払法人税等	61,418	43,297
その他	442,309	505,200
流動負債合計	2,796,304	2,991,874
固定負債		
長期借入金	1,490,119	1,421,808
退職給付引当金	37,381	51,454
役員退職慰労引当金	3,120	3,120
その他	313,272	295,861
固定負債合計	1,843,893	1,772,244
負債合計	4,640,198	4,764,118

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	960,000	960,000
資本剰余金	491,045	491,045
利益剰余金	829,950	830,778
自己株式	△148,447	△148,447
株主資本合計	2,132,549	2,133,377
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	51,918	39,544
その他の包括利益累計額合計	51,918	39,544
少数株主持分	90,723	92,834
純資産合計	2,275,192	2,265,756
負債純資産合計	6,915,390	7,029,874

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
売上高	1,238,544	1,246,714
売上原価	803,826	800,774
売上総利益	434,718	445,940
販売費及び一般管理費		
給料及び手当	120,332	123,739
その他	232,412	257,337
販売費及び一般管理費合計	352,744	381,076
営業利益	81,974	64,863
営業外収益		
受取利息	83	78
受取配当金	2,599	2,839
受取家賃	1,057	1,851
その他	3,074	2,074
営業外収益合計	6,815	6,844
営業外費用		
支払利息	18,713	18,179
売上割引	11,712	12,497
その他	1,345	697
営業外費用合計	31,771	31,373
経常利益	57,017	40,335
特別損失		
固定資産除却損	348	392
特別損失合計	348	392
税金等調整前四半期純利益	56,669	39,942
法人税等	28,184	13,267
少数株主損益調整前四半期純利益	28,485	26,675
少数株主利益	2,538	2,316
四半期純利益	25,946	24,358

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	28,485	26,675
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	12,535	△12,580
その他の包括利益合計	12,535	△12,580
四半期包括利益	41,021	14,095
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	38,146	11,984
少数株主に係る四半期包括利益	2,874	2,111

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注)1	合計	四半期連結損 益計算書計上 額(注)2
	金属製品事業	レジャーその他 事業	計			
売上高						
外部顧客への売上高	1,172,572	65,972	1,238,544	—	1,238,544	1,238,544
セグメント間の 内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	1,172,572	65,972	1,238,544	—	1,238,544	1,238,544
セグメント利益	56,602	25,371	81,974	—	81,974	81,974

(注)1 当社には、報告セグメントに含まれない事業セグメントはありません。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注)1	合計	四半期連結損 益計算書計上 額(注)2
	金属製品事業	レジャーその他 事業	計			
売上高						
外部顧客への売上高	1,180,991	65,723	1,246,714	—	1,246,714	1,246,714
セグメント間の 内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	1,180,991	65,723	1,246,714	—	1,246,714	1,246,714
セグメント利益	32,473	32,390	64,863	—	64,863	64,863

(注)1 当社には、報告セグメントに含まれない事業セグメントはありません。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更に記載のとおり、法人税法の改正に伴い、当第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更したため、報告セグメントの減価償却の方法を改正後の法人税法に基づく方法に変更しております。

これによる当第1四半期連結累計期間のセグメント利益への影響は軽微であります。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。